



TOKYO
ROPPONGI
ROTARY CLUB



Weekly Report

つなげよう、つながろう、新しいやり方で

東京六本木ロータリークラブ会長

令和2年1月20日発行 第626号

2019・2020年度 No.20

本日のプログラム

令和2年1月20日
新年例会 会長・副会長挨拶
場所 グランドハイアット東京

クラブからのお知らせ

令和元年12月16日

会長挨拶

本日の夜間例会、お忙しい中、積極的に準備に参加いただきました、三田親睦委員長、小篠さん、齋藤さん、鈴木さん、始め多くの方のご協力に感謝いたします。テーブルのアレンジは小篠さん、プログラムは鈴木さんです。

プレゼントも多数のご協力ありがとうございます。

さて、私は2007年から地方銀行協会の「銀行講座」という10年目選抜研修をやっています。場所は三鷹市で毎回2週間。日本銀行の一万田総裁のアイデアで昭和26年1951年からスタート、68年の歴史を持ち、次回で270回になります。270回ということですので、初期は年に何度も実施していたそうです。しかしながら地銀の業況もあり、ここ十数年は夏冬の年二回、来年はとうとう年一回の開催に。なぜかこれが1月20日にあるのです。アンドロイドの作成をお願いしたかったのですが、納期も予算も合わず、このままでは残念ながら皆さんにお会いできますのは新年2回目の例会、1月27日となりそうです。

当日は安井副会長にすべてをお任せしております。ご了解ください。

以上

(記:安部会長)

幹事報告

幹事報告ですが以下の8点です

1. 米山奨学生、米山学友、ロータリアン研修旅行のご案内
2020年2月2日・3日 石川県金沢市
2. 2019-2020年度派遣候補生派遣国決定通知書授与式
青少年交換新年会のご案内

日時 2020年1月12日（日）14：30～18：00

開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター

登録料 ロータリアン ¥8,000 ロータリアン以外の保護者・ホストファミリー ¥5,000

12月27日までに事務局へ

3. 六本木クリーンアップが12月21日（土）に開催されます
先日メールを送信しておりますのでご確認ください
4. 東城南ロータリークラブ創立35周年記念事業
感性溢れる異才のピアニスト紀平凱成ピアノリサイタル
紀平由起子（紀平凱成の母）×岡田直美（35期会長 医師）によるトークショー
日時 2020年2月28日（金）18:30開演
会場 サントリーホール
5. 首里城火災に対する義捐金のお願いを前回の例会で行ったところ
¥46,000のご協力を頂きました。ありがとうございました。
6. 東京米山友愛ロータリークラブ創立10周年記念式典のご案内
日時 2020年4月12日（日）10:30受付開始
開催場所 ホテルニューオータニ 芙蓉の間
7. 2019-20年度 RLI ロータリーリーダーシップ研究会 パートⅢ開催のご案内
日時 2020年2月7日（金）9:00～17:00
開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター
登録料 3,000円
8. 1月例会のご案内
1月6日と13日は休会となりますので
1月20日が新年例会となります

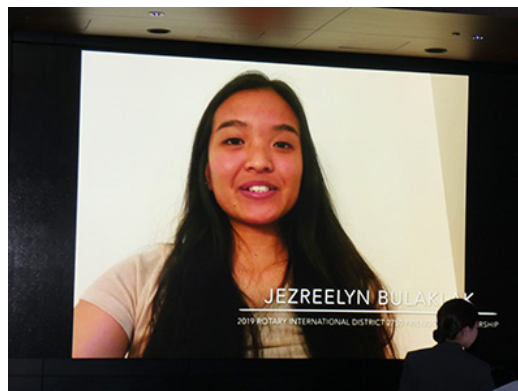
（記:片岡幹事）

グアム「友情の奨学金」の紹介

奨学生のJezreelyn Bulaklakさんより履歴書、志望動機書とビデオが届きました。サイパン出身の女性で現在大学一年生。志望動機書は邦訳を鳥居国際奉仕委員長にお願いし、本日ラックにいれておりますので、是非ご一読ください。

グアム大学の学部を卒業したら、故郷サイパンで中学教師になり、その後とても少ない地元出身の医者をめざすということです。早速ローターアクトにも参加している様で今後の楽しみですね。

なお奨学金は先週無事送金。そして現在トロントにいる、マーク・フォード・リーさんが、今後3月までにメールでメンタリングを実施して下さる予定です。



以上

（記:安部会長）

ロータリー財団からの認証と米山功労者への感謝状

浅田ガバナーに両方の伝達をいただきました。

ロータリー財団では、財団の年次基金、ポリオプラスなどに累積1,000USD以上を寄付するとポール・ハリス・フェローに認証されます。その後1,000USD毎にマルチプル・ポール・ハリス・フェローとなります。初回の方3名には証書とピン、マルチプルになった方にはピンのみが届きました。

宇佐美さん、松木さん、中川さん、苅田さん、篠塚さん（ご欠席）、マークエステルさん（休会中）、片岡さん、門田さん、鈴木さん、マウラーさん、柏原さん、中島さん（ご欠席）、ご協力ありがとうございます。尚、順序は財団のリストによります。



米山記念奨学会からは感謝状が来ております。寄付の累計10万円で第一回米山功労者に。以降10万円ごとに米山功労者マルチプルとして感謝状が届きます。今回はマルチプル2-6回の方に感謝状が伝達されました。カッコ内は回数です。

今村さん（2） 石上さん（3） 苅田さん（2） 中川さん（2） 小笠さん（2） 齋藤さん（2） 篠塚さん（6） 山中さん（6） 杉本さん（5） ご協力ありがとうございました。



以上

(記:安部会長)

クリスマス夜間例会報告

令和元年12月16日

安部年度のクリスマス夜間例会が無事終了いたしました。

48名の会員ならびにゲストの方にお越し頂き盛大な会となりました。

浅田ガバナーの乾杯のご発声ののち、我が六本木ロータリークラブのコーラスの皆さまの素敵な歌声に魅了され、グラントハイアットの美味しいお食事と共に安部会長よりグアムの報告、財団と米山の表彰を浅田ガバナーより直接授与いただき、既に盛り沢山の第一部でした。



そして第二部は三ツ矢直生さんのコンサート。マイク要らないんじゃないかというくらいの声量と迫力で（すみません、私、“初”生”タカラヅカでした）歌い始めと同時に、一瞬で会場をまとめてしまう存在感にただただ感動でした。



最後に皆さまからご協賛いただいたプレゼントの抽選会で締めとなりました。

お越し頂きました皆さま、ご協賛頂きました皆さま、そして親睦活動委員の皆さま、会を盛り上げると同時にお力添え頂き誠にありがとうございました。



(記:三田親睦活動委員長)

卓話『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と日本の未来』

令和元年11月18日

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
事務総長 武藤 敏郎様

来年の7月24日から17日間、東京オリンピックが開催されます。選手が11000人、パラリンピックは8月25日から13日間、参加する選手の数オリンピックより少ないですが、同じ競技でも障害の程度によって分かれているため、種目数はパラリンピックのほうが多いです。

組織委員会は2014年に44人で発足いたしましたが、まもなく8000人になります。そのうち約半分は競技会場で業務を行います。ボランティアは11万人です。

リオでは28だった競技に、野球・ソフトボール、空手、サーフィン、スケートボード、スポーツクライミングをプラスし、東京2020は史上最も多い競技数で開催されます。

スケートボードやスポーツクライミングは、組織委員会が東京大会で採用しようとした時にはあまり有名なスポーツではなかったと思います。ところがあれから4年が経過し、日本の若者が世界大会でメダルを取るような競技になりました。これがスポーツの素晴らしいところで、目標を設定すると、実際にそのようなことが起こることかと思えます。最近では若者のスポーツ離れが世界的な現状のようですが、スケートボードやスポーツクライミングが若者の間で非常に人気となり、テレビでも放映されるようになりました。東京オリンピックの競技に決定したことにより、若者がチャレンジするというように様変わりをしたと思います。

競技が決まると、次は競技会場を決めます。猪瀬知事が招致に立候補した時は「コンパクトオリンピック」といって、選手村8km圏内でほとんどの競技ができるようにしたいと打ち出しました。しかし組織委員会を立ち上げてみると、8km圏内に競技場をたくさん作るということは、将来の運営等を考えても大変無駄ではないかということが見えてきました。そこで、既存の施設を活用することで費用を節約することになりました。その結果、千葉の幕張でテコンドーや



レスリング、埼玉でバスケットボールやゴルフ、神奈川や静岡でも行うということで、東京大会とはいうものの、40%の会場が東京以外で開催されています。北海道で開催が決定したマラソンを入れると40数%という実態です。

晴海の選手村は外観もほぼ出来上がっており、12月に完成します。新国立競技場は今月完成予定で、12月15日に竣工式が行われます。またアクアティクスセンター、水泳の会場が来年の2月に完成すると、すべての会場が完成します。このペースは非常に速く、これまでの大会では開会式の直前まで建設していたこともあったと報道されていましたが、バツハ会長からは「東京の準備状況はオリンピックのレコードだ」と言っていただきました。

競技会場が決まると、そこで行われる競技のスケジュールが問題になります。スケジュールは、柔道とレスリングなど、似たような競技を重ねないようにするということが大会期間を通じて盛り上げを続ける観点から重要です。またヨーロッパ時間、アメリカ時間でどの競技が行われるかも重要です。すべてを日本のゴールデンタイムにしてしまうとアメリカでは早朝に見ることになります。こうした点から放送権者の意見も受け入れながら、体操や柔道など日本にとって重要な競技は日本のゴールデンタイムに決勝を行えるようにうまく調整をしています。また平日に路上競技を行うと通勤通学や輸送上の問題が生じますので、8月1日2日、8日9日の土日に行うように心がけています。

競技が決まり、日程が決まると、チケット販売が可能になります。5月に第一次抽選販売を行ったところ、322万枚が売れましたが、アクセス件数2425万件と大変な人気になりました。その後追加抽選販売を行い、現在は第二次抽選販売を行っています。第一次では申込みで8時間待ちということが起こりましたが、現在はそのようなことはなく、また来年春からは街中のチケット販売所で販売する予定です。

チケットの最高金額は、オリンピック開会式が30万円、パラリンピック開会式が15万円です。パラリンピックの一般競技では900円から値段設定をしています。オリンピックの競技チケットの平均単価は8千円程度となっています。チケットポリシーとして、家族4人で観に行こうと思っても20万30万かかるというのでは、オリンピックが縁遠いものになってしまいます。全体としては、数万円の範囲内で家族で観られるような値段設定になっています。

聖火リレーは、3月12日に古代ギリシャのオリンピックが行われた、オリンポス山の麓のオリンピアで太陽光から採火をいただき、3月20日に宮城県の自衛隊松島基地に到着します。「復興の火」ということで被災三県を6日間を周り、3月26日に福島県のナショナルトレーニングセンター「ヴィレッジ」をグランドスタートとして始まります。全体で121日、福島から南下をし、沖縄には5月2日から3日に到着、そこから北上して北海道にまいりまして、東京に入るのが7月10日です。ランナーは約1万人、各県、スポンサー、組織委員会が推薦するランナーで構成されます。聖火リレーのトーチは、吉岡徳仁さんがデザインされた、桜の花びらを模したトーチです。

本日の主題になります、大会運営をどのように準備しているのかということですが、組織委員会にはFAというそれぞれ52のミッションを持った部門があります。そのうちの大きなところをご紹介します。

輸送は選手村から競技会場に選手を運ぶことがメインですが、ただ運ぶだけではなく、オンタイムで運ばなくてはなりません。その中でも平日の輸送は非常に神経を使うところで、専用バス2000台、乗用車3500台で輸送することになります。プロの運転手の他にボランティアの運転手にもお願いをすることになります。交通需要の調整も重要で、輸送業者の方への協力要請や、交通規制、ロードプライシングという高速料金の日中の値上げができるような手続を進めています。大会期間中の昼間の料金を値上げし、夜間の料金を半減するといった組み合わせにより交通費の調整を行うものです。

警備も大きな課題で、民間の警備員を14000人集めます。そして、オリンピックで初めて、顔認証システムを導入します。ボランティアと組織委員会、コントラクターという委託先の企業の方々、IOC、IFなども含め、大会関係者約30万人は顔認証で出入りすることになり、これも画期的なことです。

医療はすべての会場に医務室を置き、そこで簡単な治療を行うようにします。またすべての会場で救急車をスタンバイさせ、重篤な人が出た場合には、周辺の病院や空きベッドを用意していただくような指定病院に搬送できるように考えています。

天候対策、暑さ対策ですが、実は暑さばかりではなく、台風も心配です。競技ができなくなるばかりでなく、公共交通機関も動かなくなりますので、選手は輸送できても観客がいけないということも考えられます。無観客試合をするかの判断に迫られる可能性もあります。それから何と言っても暑さです。マラソンや競歩は非常にハードなスポーツなので、夏でなくてもゴールすると倒れこむような状態です。9月にドーハで行われた世界陸上女子マラソンで、夜中の0時前後にスタートしたにも関わらず、選手の4割はゴールすることができませんでした。ゴールした6割の選手のうちの半分くらいは、その後病院に搬送されたということです。東京オリンピックでも朝6時からのスタートを検討していましたが、IOCより、マラソンと競歩は、オリンピック開催の経験があり、北海道マラソンを毎年開催している札幌に移すべきだというお話がありました。会場の決定権はIOCにあります。現実には東京側が決めて、組織委員会がIOCに申し立て、IOCの理事会で承認されるという形です。しかし今回は、仮にドーハのようなことが東京で起こったら、東京オリンピックは失敗として記憶されるだろう。色々な意見があるだろうけれども、IOCとして決める、ということでした。しかし場所の選定にしろ日程にしろ、単純に、知事としては分かったという訳にはいきません。これは当然だと思います。ただ我々も考えざるを得ないのは、ドーハと同じような状況になってしまえば、一体誰の責任になるのかということです。最終的にIOCが承認するものである以上、私どもはIOCの言うことを聞かざるを得ないだろうと判断をしました。

マラソン開催地の札幌では同じ時期にビールフェスティバルが開催されます。100万人以上の人出があるということで、コース等の調整すべきことがたくさん出てきました。我々は、ここまできると巡航速度に入ったと思っていましたが、大変な難題が持ち上がり、今苦労しているところですが、来月のはじめにはI O Cと最終的な決定をしたいと思っています。

宿泊は45000室を東京で確保していますが、苦労しているのは札幌です。マラソンを札幌でというと1種目と思われるかもしれませんが、今回新たに札幌で行うことになったのは、マラソン男女、競歩20km男女、男子50 k m競歩と5種目あります。5日にわたって行われますが、1週間前に行って練習をし、終わって帰ると考えると、各種目の選手が重なってしまいます。さらにコーチなどの関係者を入れると、相当な数の宿泊先の確保が必要になります。しかし来年の夏は旅行会社が既に押さえてしまっていますので、これから交渉が必要になります。

飲食については、朝30分から1時間の間に選手全員1万食以上を提供しなければいけません。国際的に事業を展開するフードサービス会社をお願いをするしかありませんが、カロリー計算やイスラム教など宗教への対応を満たしているか、ベジタリアンにも対応しているかなど、きっちりと準備をする作業が必要になります。

以上があと8ヶ月を切るなか、大会にむけてまだまだ準備に苦労しているところでございます。

ご清聴ありがとうございました。

ニコニコBOX情報

小島 篤さん（東京西RC）

飛び入り参加させていただきます。メリークリスマス

安部 義彦さん

今年も一年間お世話になりました。2020年が一層素晴らしい一年になりますように！

秋津 壽男さん

ちょっと早いですが、メリークリスマス！

浅田 豊久さん

2月24日25日の地区大会。よろしくお願いしまーす

深田 宏さん

年末も近くなりました。皆さんの御多幸を祈ります。私もエイジ・シューターとホセ・カレーラスを目指して頑張ります。

今村 道子さん

メリークリスマス！！素敵な夜になりますように！！三ツ矢直生様の素適なお声、楽しみにしております！！

岩成 尚さん

本年も大変お世話になりました。ありがとうございました。

角山 一俊さん

あっという間に今年も終りですね。皆様の来年が良き年でありますように！

荻田 吉夫さん

早めのメリークリスマス！あっという間の半年間でした。後半も数々のハイライトがありますね。どうぞよろしく

柏原 玲子さん

メリークリスマス。来年も宜しく願い致します。

カトー エミイさん

メレ カリキマカ！みなさま 本年もありがとうございました。

松木 隆央さん

今年も皆様、仲良くして頂きありがとうございます。来年も宜しく願い申し上げます。

松島 正之さん

今年最後の例会です。どうぞ素晴らしいクリスマス休暇と良い新年をお迎え下さい。

中川 勉さん

Xマスおめでとうございます

小笠 裕子さん

皆様、今年も一年お世話になりました。良い年をお迎え下さい。

大橋 裕治さん

皆さんメリークリスマス。明年が素晴らしい年であることをお祈り申し上げます。

杉本 潤さん

親睦活動委員会の皆様、今宵の設営、有難うございます。

谷口 郁夫さん

前後開脚ができる様になりそうです。あと数センチ。出来る様になったらフラメンコに復帰します。

渡辺 美智子さん

安部会長、片岡幹事半年お疲れ様です。残り半年は、行事が多いですね。六本木RC、One Teamでがんばりましょう

山中 祥弘さん

令和ビューティフル・ハーモニークリスマス・感謝

安井 秀行さん

様々あった一年も無事終わろうとしています。今年もニコニコ、来年もニコニコの一年にしたいと思います。

高倉 太郎さん

メリークリスマス！

堀井 健一さん

メリークリスマス。コーラスきんちょうです。

12月16日 合計 92,000円 累計 651,000円

12月16日のお食事



12月16日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 36名(75%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 11名

※メーキャップを含めていない暫定の人数です。

次のプログラム

令和2年1月27日

卓話『現代のロシアと日本の関係』

駐日ロシア連邦特命全権大使 ミハイル・ユーリエヴィチ・ガルージン閣下

場所:グランドハイアット東京